

令和３年度（繰越）瀬戸内海国立公園  
屋島集団施設地区屋島北嶺再整備工事その３

図 面

環境省 中国四国地方環境事務所



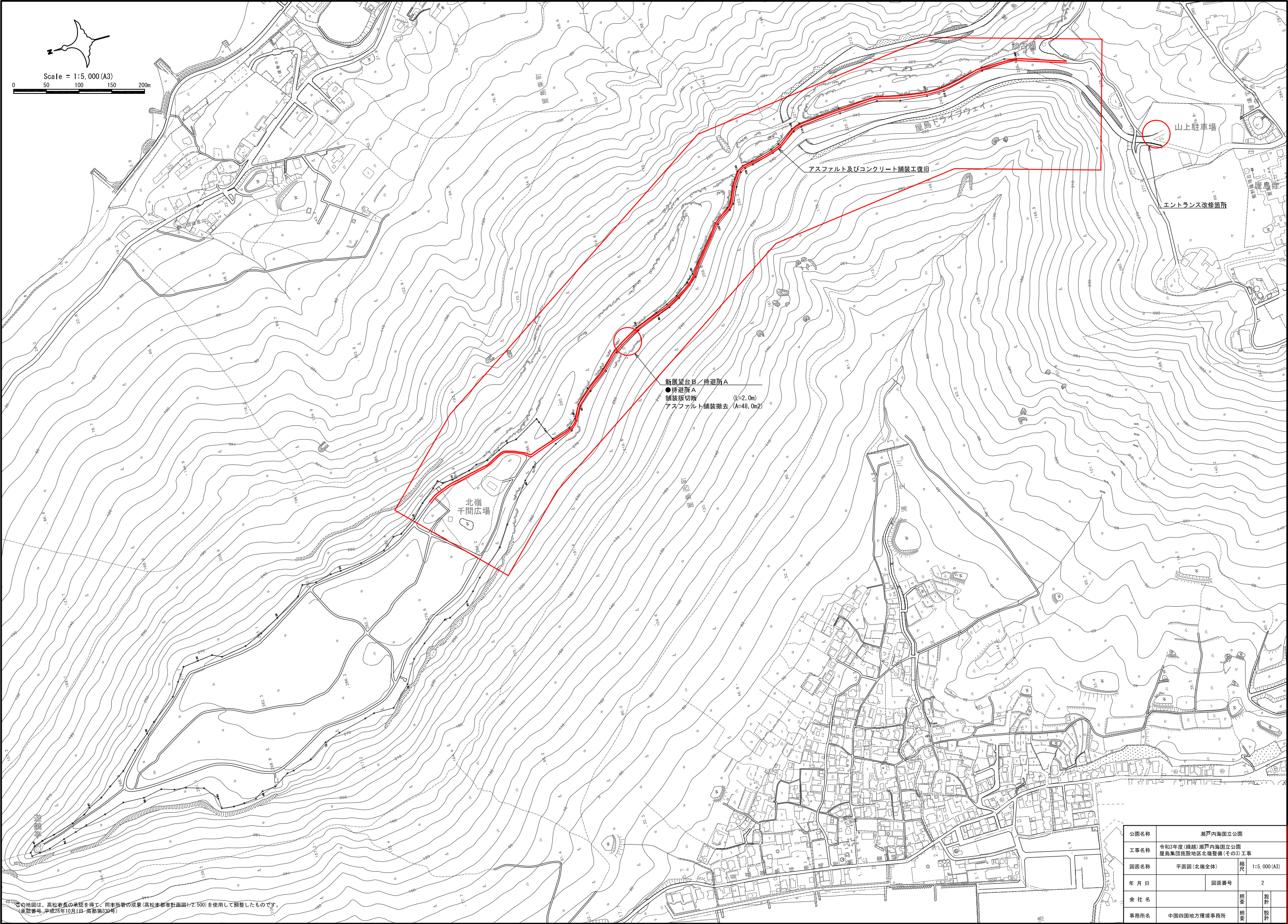


湘戸内海国立公園  
屋島集団施設地区

工事対象位置

公園名称	湘戸内海国立公園		
工事名称	令和3年度(繰越)湘戸内海国立公園 屋島集団施設地区北嶺整備(その3)工事		
図面名称	位置図	縮尺	1:25,000 (A3)
年月日	図面番号	1	
会社名		照査	設計
事務所名	中国四国地方環境事務所	照査	設計

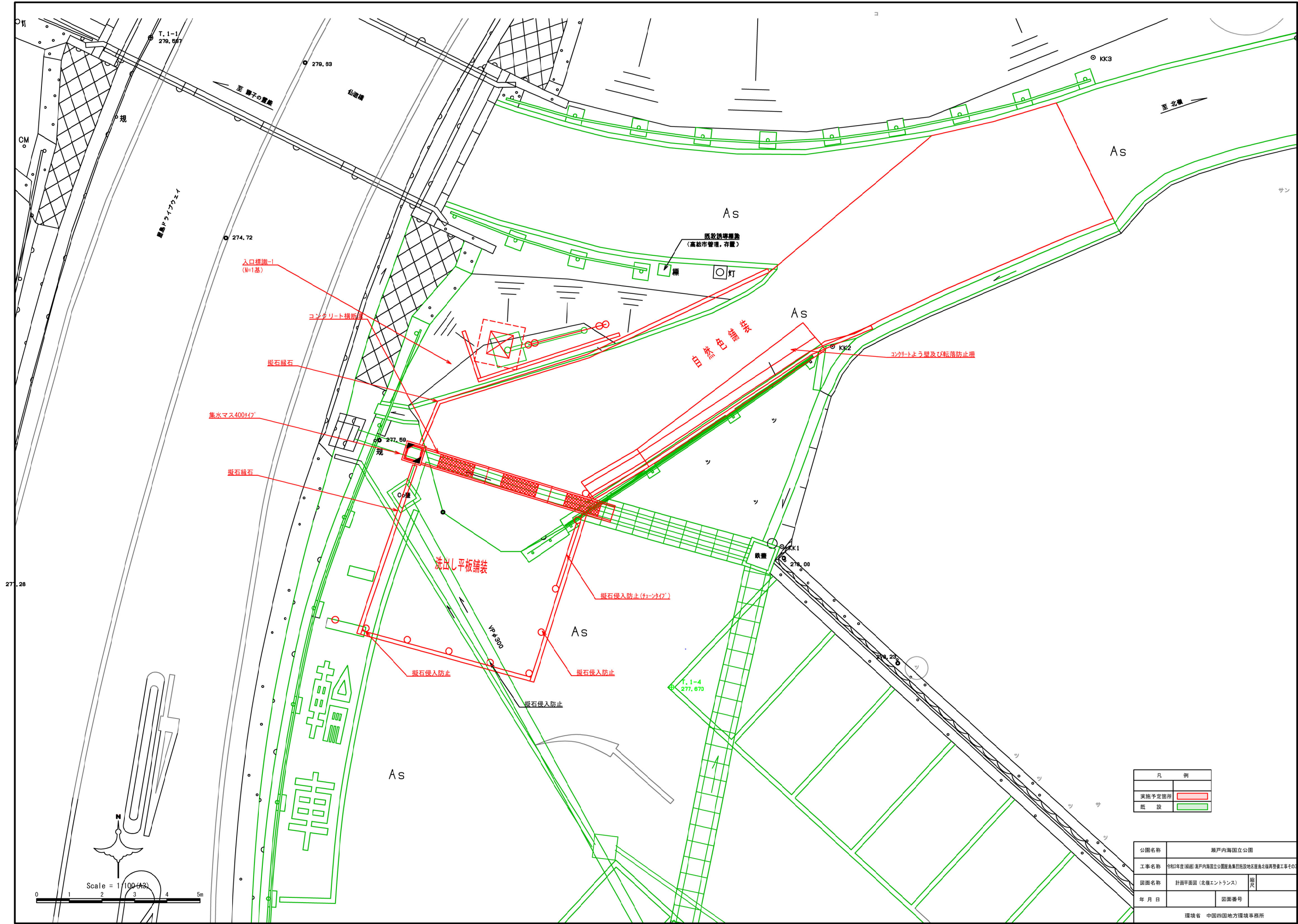




この地図は、高松市長の承認を得て、同市所管の成果(高松市都市計画図1/2,500)を使用して調整したものです。  
(承認番号:平成26年10月1日-高都第330号)

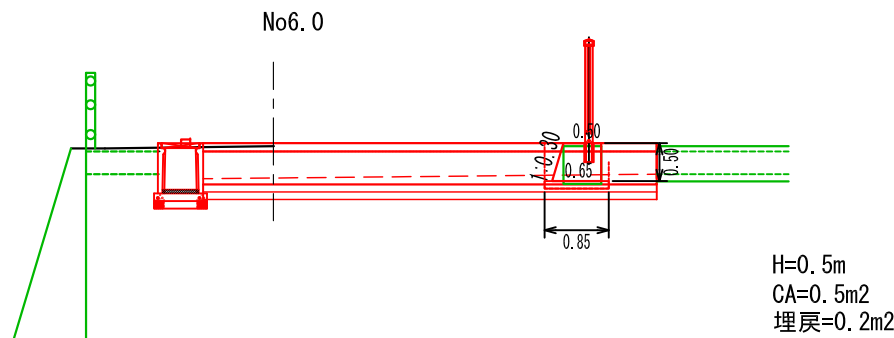
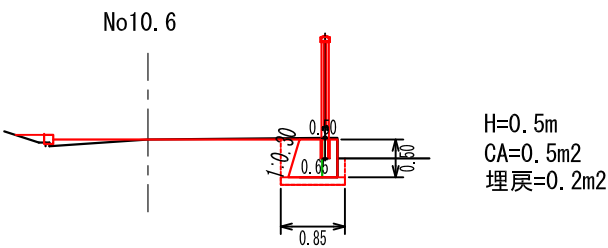
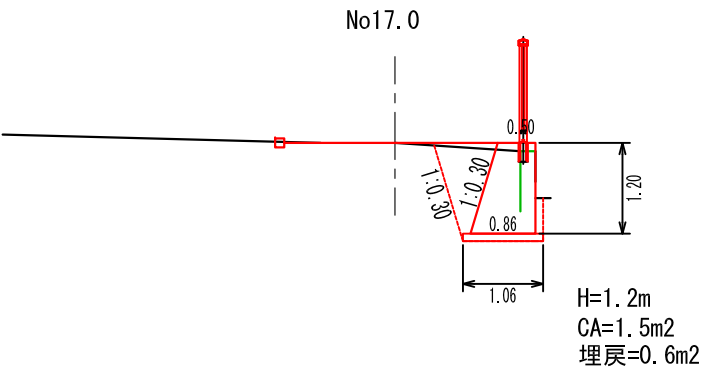
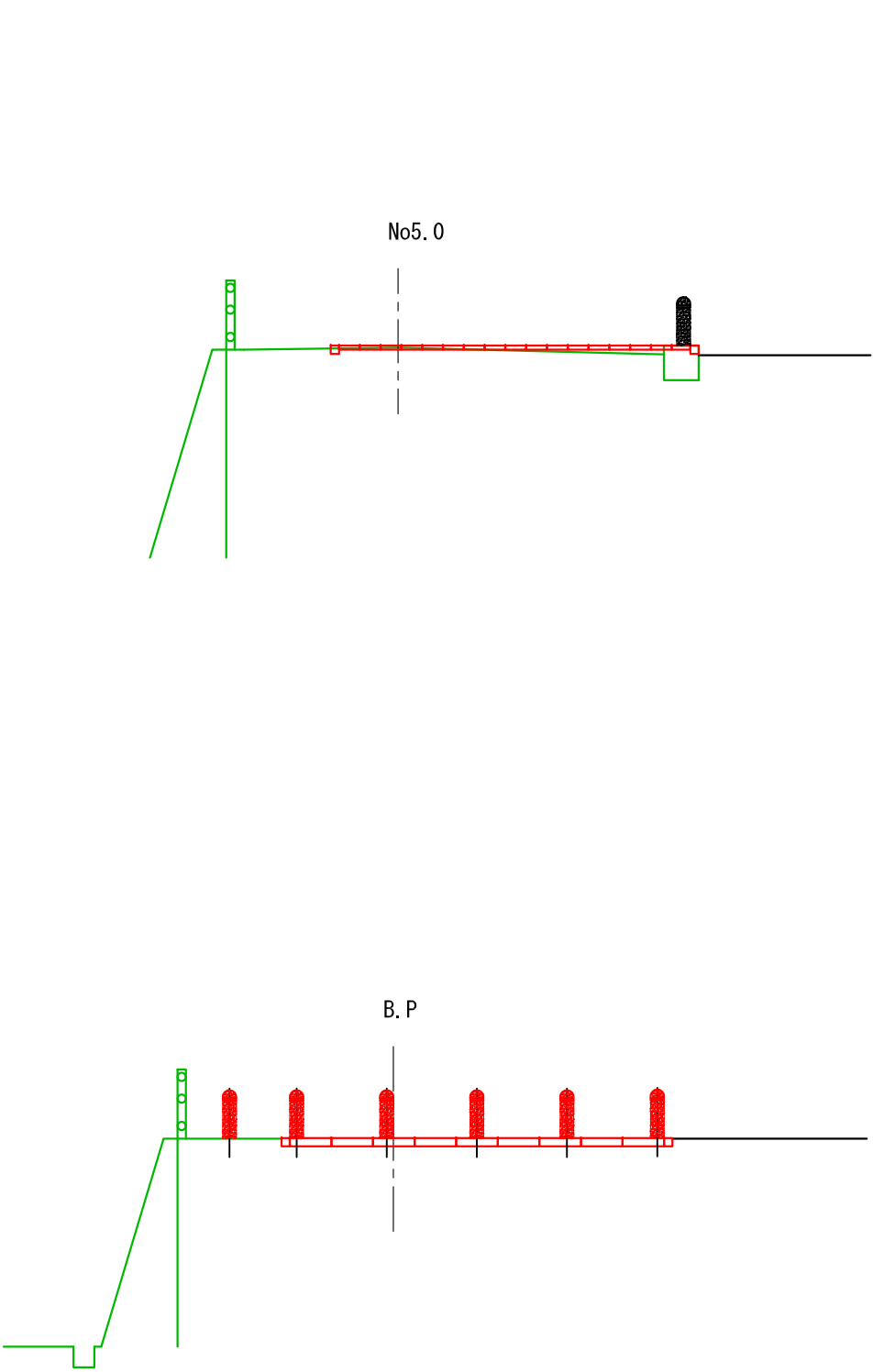
公園名称	瀬戸内海国立公園			
工事名称	令和3年度(繰越)瀬戸内海国立公園 屋島集団施設地区北嶺整備(その3)工事			
図面名称	平面図(北嶺全体)	縮尺	1:5,000(A3)	
年月日		図面番号	2	
会社名		照査	設計	
事務所名	中国四国地方環境事務所	照査	設計	



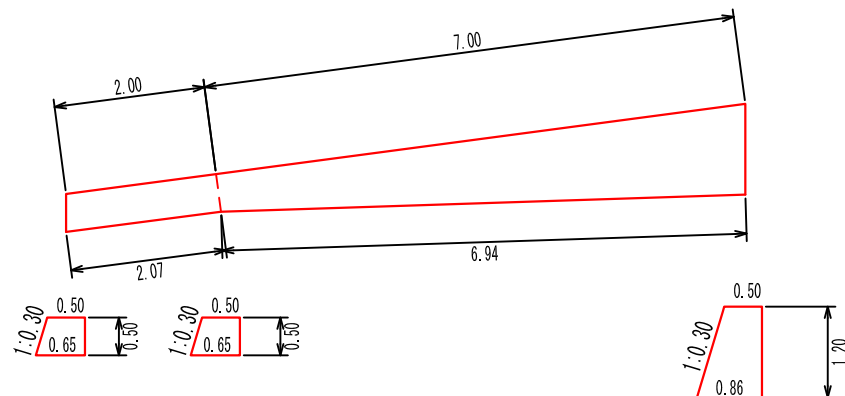


凡 例	
実施予定箇所	
既 設	

公園名称	瀬戸内海国立公園		
工事名称	令和3年度(候補)瀬戸内海国立公園屋島集目施設地区屋島北端再整備工事その3		
図面名称	計画平面図(北側エントランス)	縮尺	
年 月 日		図面番号	
環境省 中国四国地方環境事務所			



公園名称	瀬戸内海国立公園		
工事名称	令和3年度(繰越)瀬戸内海国立公園屋島集団施設地区屋島北嶺再整備工事その3		
図面名称	北嶺エントランス横断面図	縮尺	
年 月 日		図面番号	
事務所名	環境省 中国四国地方環境事務所		



$H=0.5\text{m}$   
 $CA=0.5\text{m}^2$   
 $Co=0.29\text{m}^2$   
 基礎 $C=0.85\text{m}^2$   
 型枠(表) $=0.5\text{m}^2$   
 型枠(裏) $=0.52\text{m}^2$

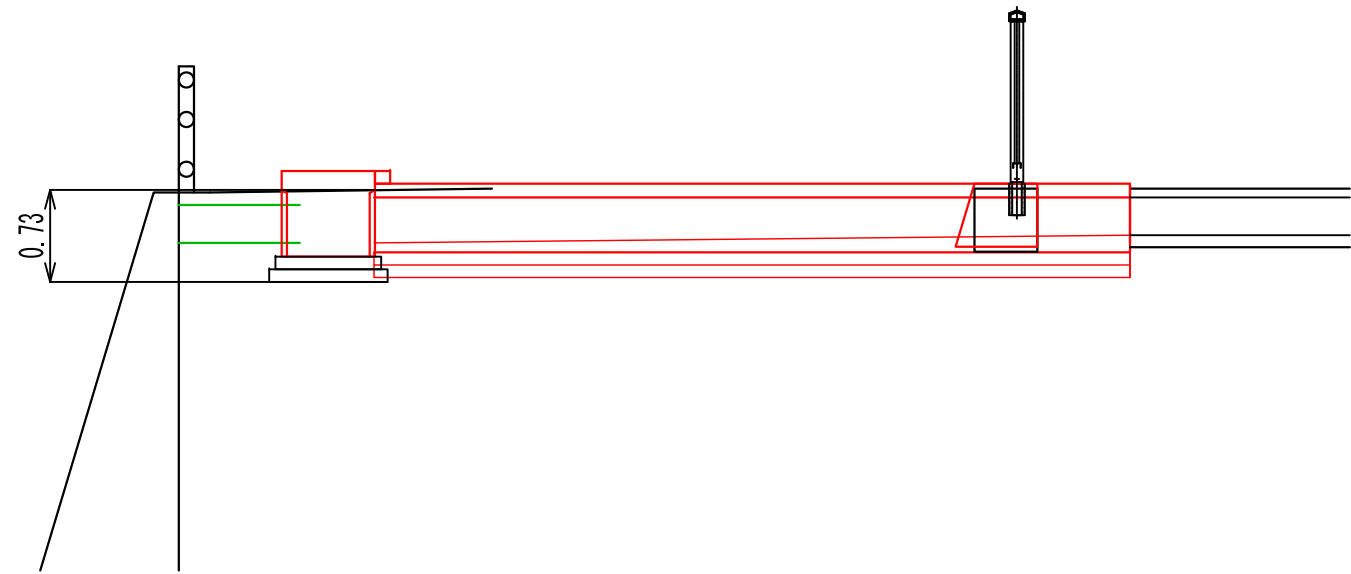
$H=0.5\text{m}$   
 $CA=0.5\text{m}^2$   
 $Co=0.29\text{m}^2$   
 基礎 $C=0.85\text{m}^2$   
 型枠(表) $=0.5\text{m}^2$   
 型枠(裏) $=0.52\text{m}^2$

$H=1.2\text{m}$   
 $CA=1.5\text{m}^2$   
 $Co=0.86\text{m}^2$   
 基礎 $C=1.06\text{m}^2$   
 型枠(表) $=1.20\text{m}^2$   
 型枠(裏) $=1.25\text{m}^2$

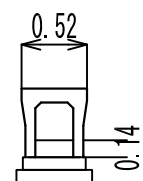
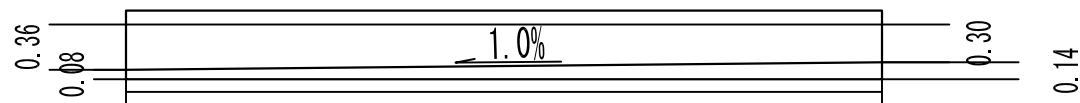
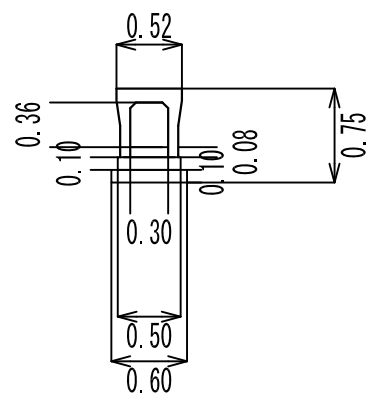
天端・型枠(表)については、自然石張りコンクリート型枠  
 型枠(裏)については、一般型枠

公園名称	瀬戸内海国立公園		
工事名称	令和2年度(継続)瀬戸内海国立公園屋島集団施設地区屋島北浜再整備工事その3		
図面名称	コンクリート擁壁構造図(北葺エントランス)	縮尺	
年月日		図面番号	
事務所名	環境省 中国四国地方環境事務所		

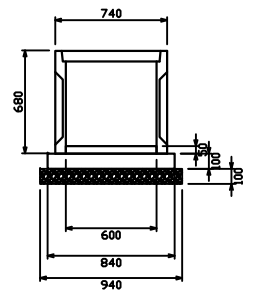
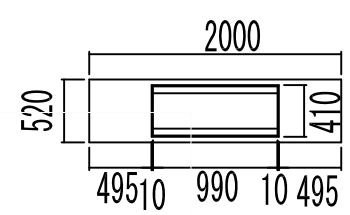
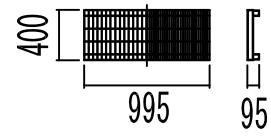
排水施設構造図



コンクリート横断溝

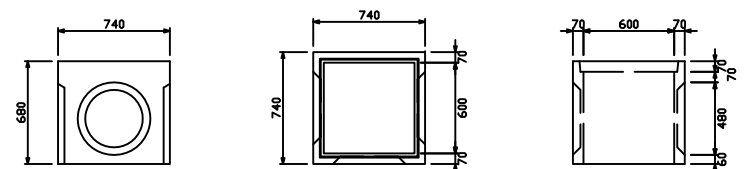


かさ上げタイプ(細目タイプ)



床掘=0.75×0.6×6.0m=2.7=3.0m<sup>3</sup>  
基礎Co=0.5×0.1×6.0m=0.3m<sup>3</sup>  
基礎栗石=0.6×6.0m=3.6m<sup>2</sup>  
底部調整Co=0.3×(0.14+0.08)/2×6.0m=0.198=0.2m<sup>3</sup>  
基礎型枠=0.1×6.0m×2=1.2m<sup>2</sup>

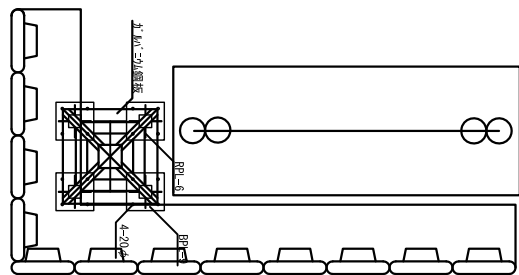
集水マス



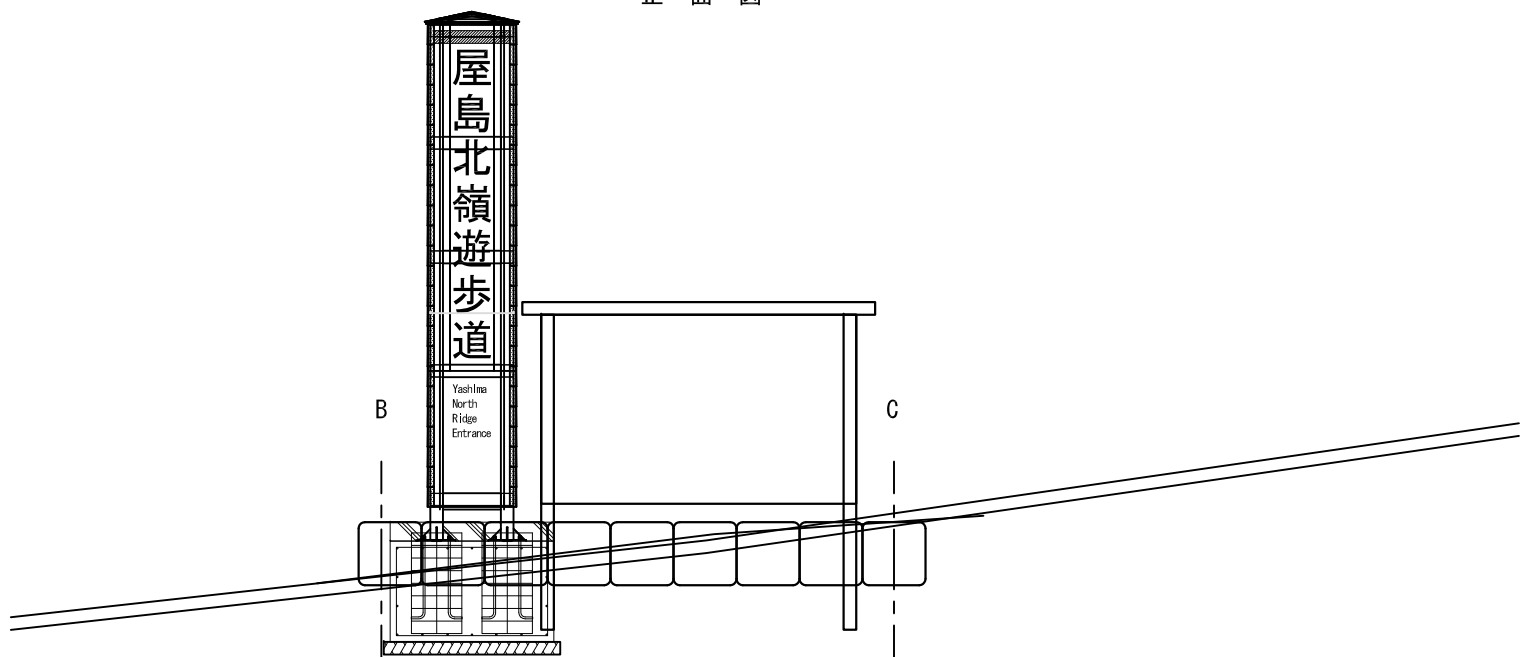
床掘=0.95×0.95×0.73=0.65882=0.66m<sup>3</sup>  
基礎碎石=0.95×0.95=0.9025=0.9m<sup>2</sup>  
基礎Co=0.84×0.84×0.1=0.07056=0.1m<sup>3</sup>  
底調整モルタル=0.6×0.6×0.05=0.018=0.021m<sup>3</sup>

公園名称	瀬戸内海国立公園		
工事名称	令和3年度(繰越)瀬戸内海国立公園屋島集団施設地区屋島北嶺再整備工事その3		
図面名称	コンクリート横断溝構造図(北嶺エントランス)	縮尺	
年月日		図面番号	
事務所名	環境省 中国四国地方環境事務所		

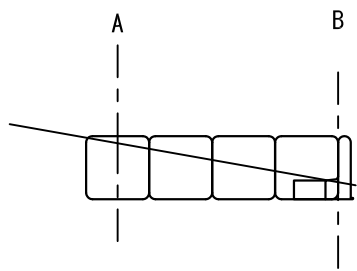
平 面 図



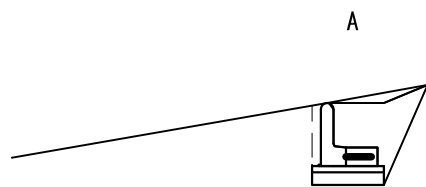
正 面 図



側 面 図

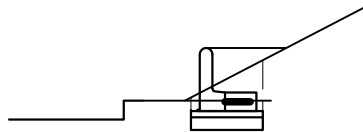


断 面 図



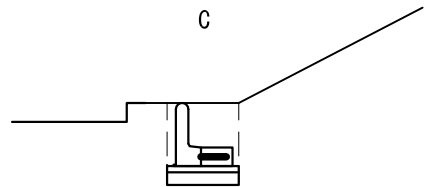
CA=0.5m<sup>2</sup>  
BA=0.3m<sup>2</sup>

B



CA=0.2m<sup>2</sup>  
BA=0.2m<sup>2</sup>

C



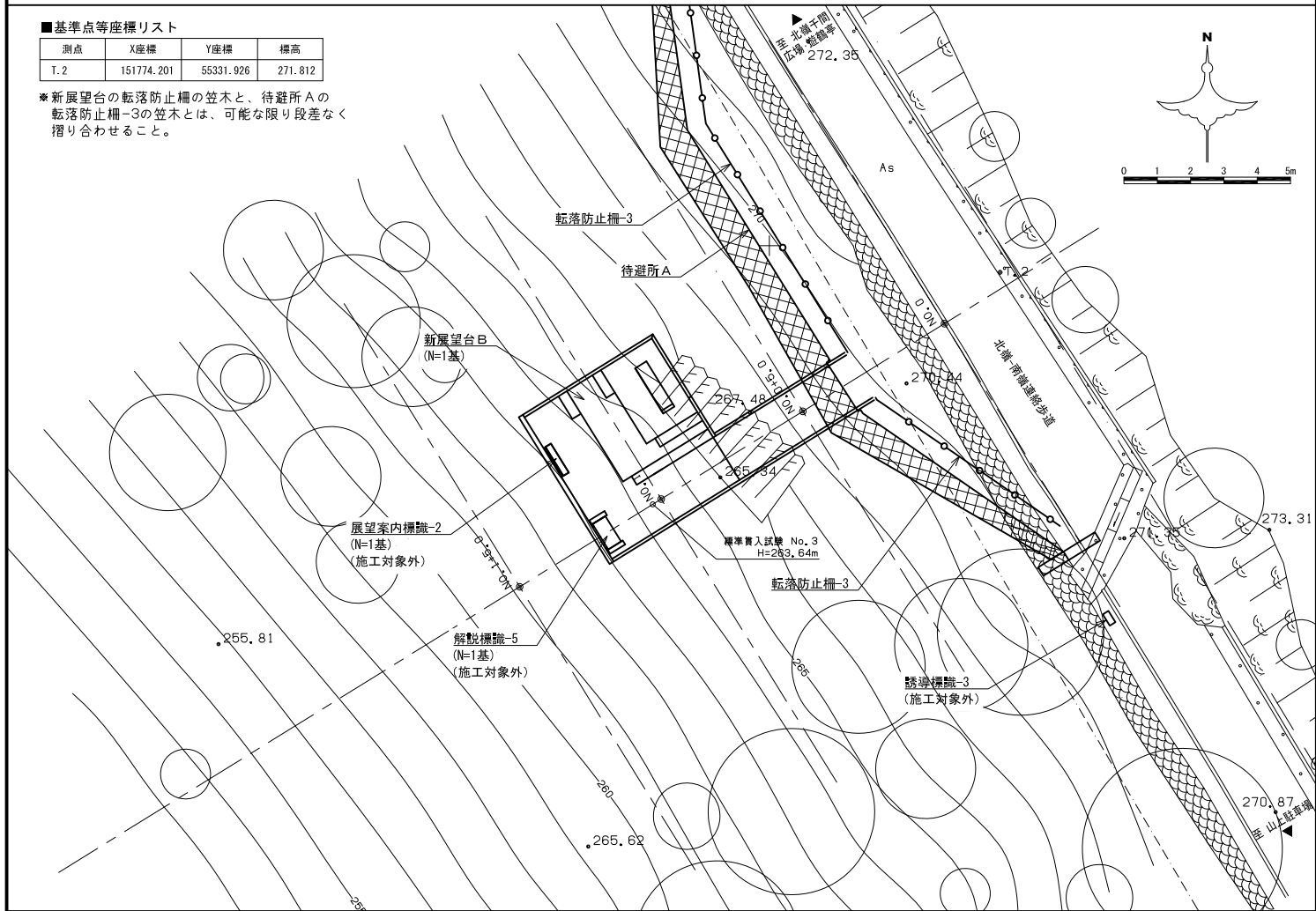
CA=0.4m<sup>2</sup>  
BA=0.2m<sup>2</sup>

公園名称	瀬戸内海国立公園		
工事名称	令和3年度(繰越)瀬戸内海国立公園 屋島集団施設地区屋島(北嶺)再整備工事その3		
図面名称	北嶺エントランス掘石構工	積尺	
年 月 日		図面番号	
環境省 中国四国地方環境事務所			

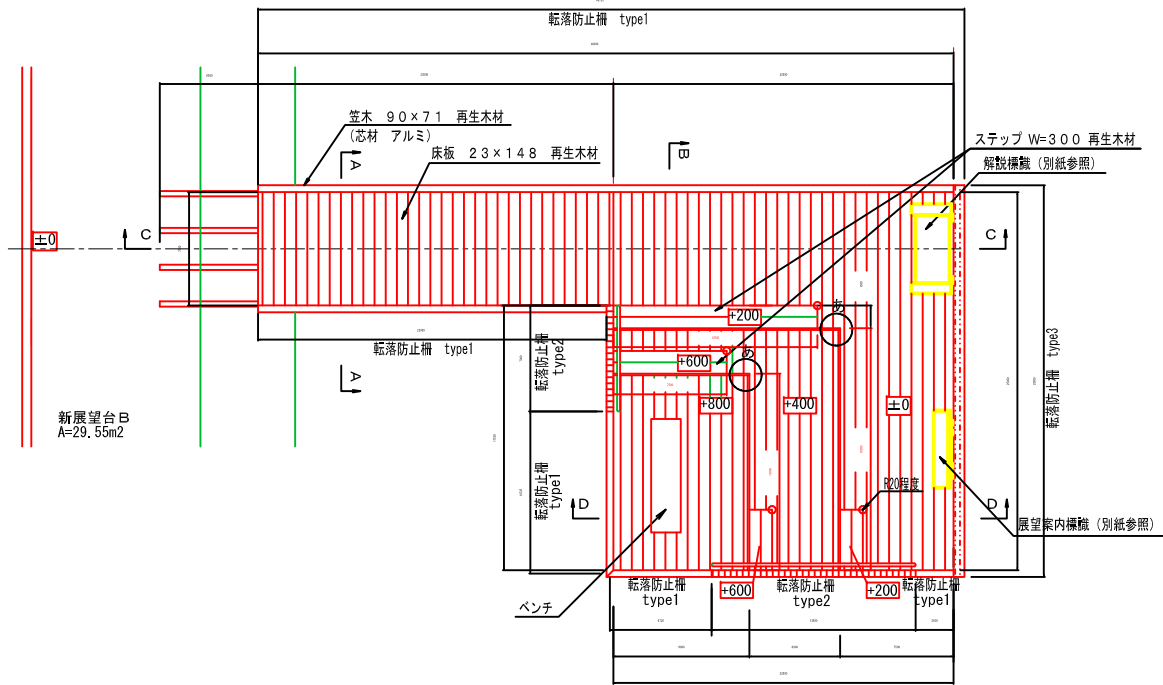


## 1:200 (A3)

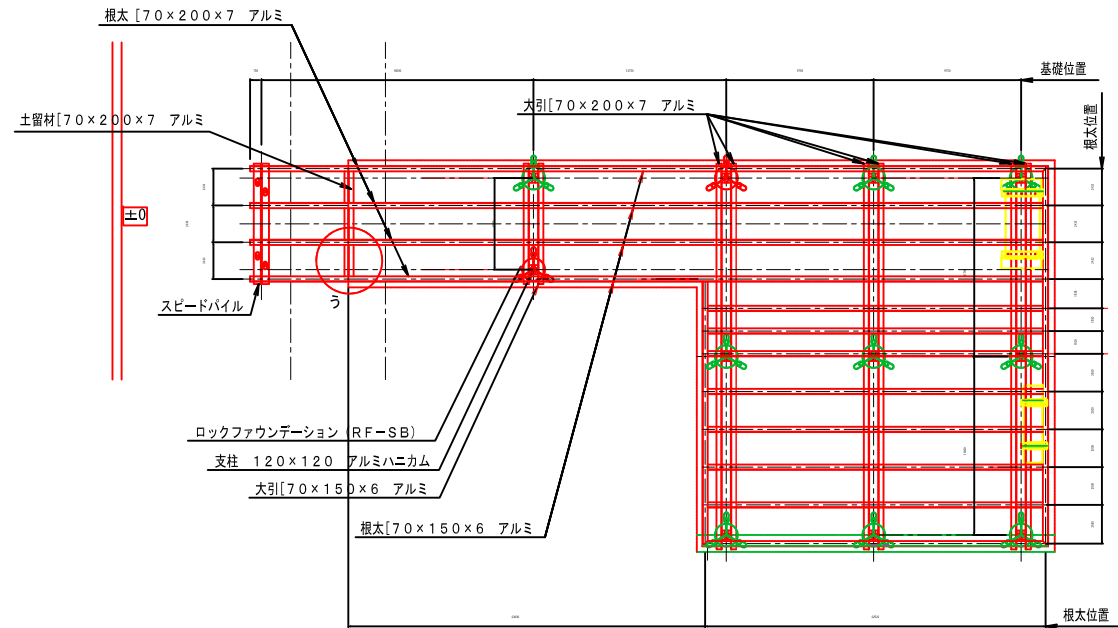
※新展望台の転落防止柵の笠木と、待避所 A の転落防止柵-3 の笠木とは、可能な限り段差なく摺り合わせることを。



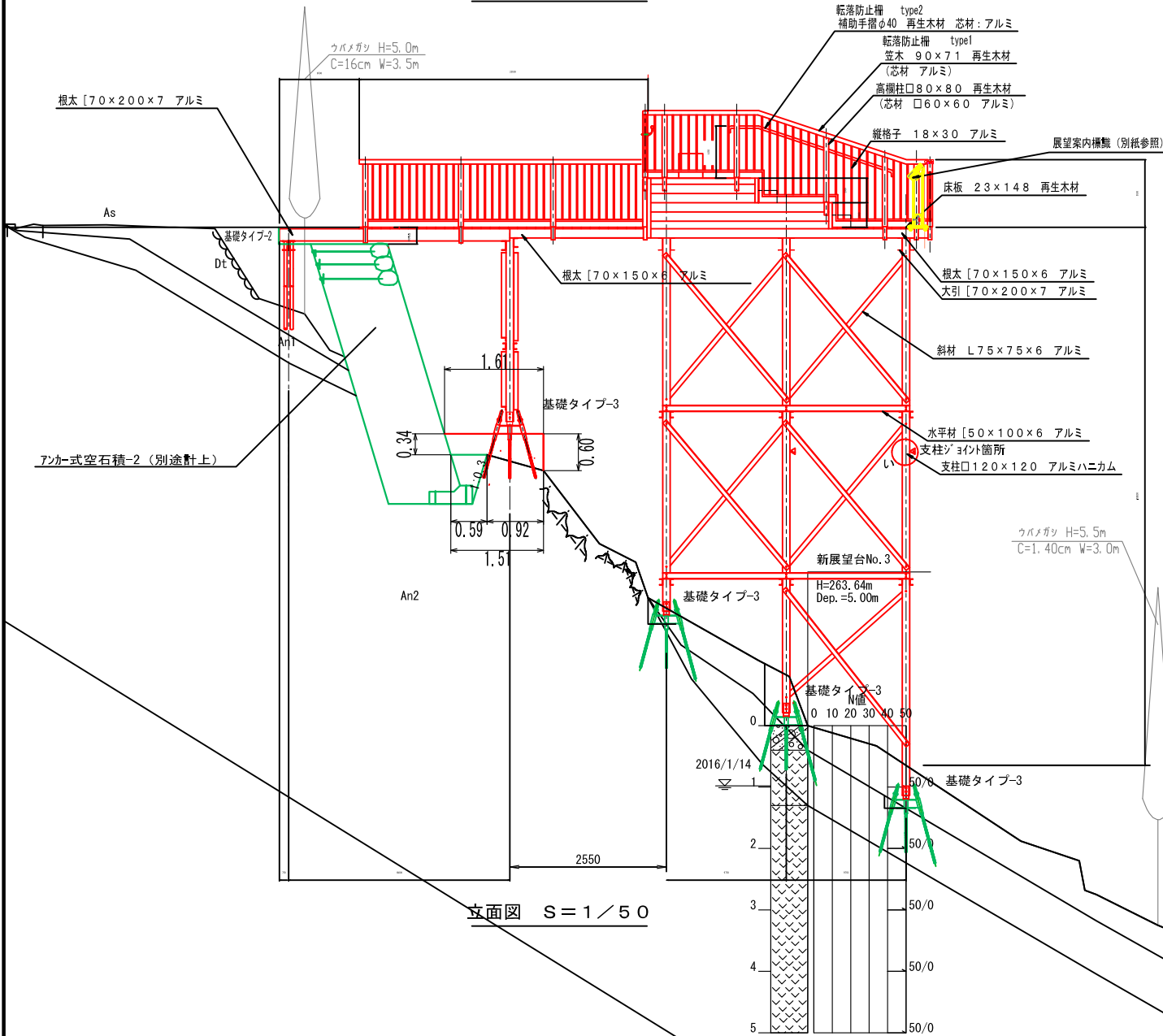
公園名称	瀬戸内海国立公園				
工事名称	令和3年度(繰越)瀬戸内海国立公園 屋島集団施設地区北嶺整備工事その3				
図面名称	施設詳細平面図 (新展望台B)	縮尺	図 8		
年 月 日	図面番号	8			
会 社 名		照査		設計	
事務所名	中国四国地方環境事務所	照査		設計	



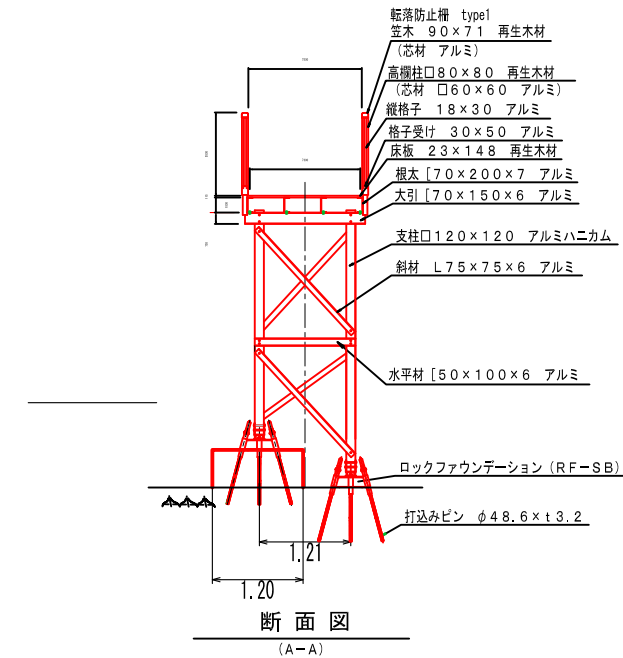
平面図 S=1/50



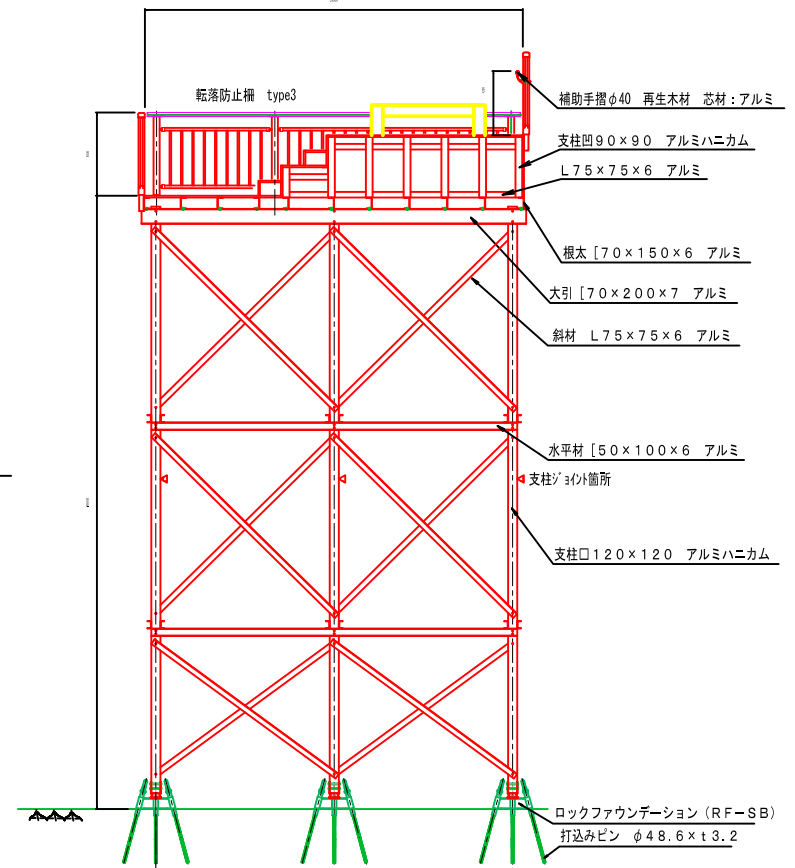
根太基礎伏図 S=1/50



立面図 S=1/50



断面図 (A-A)



断面図 S=1/50 (B-B)

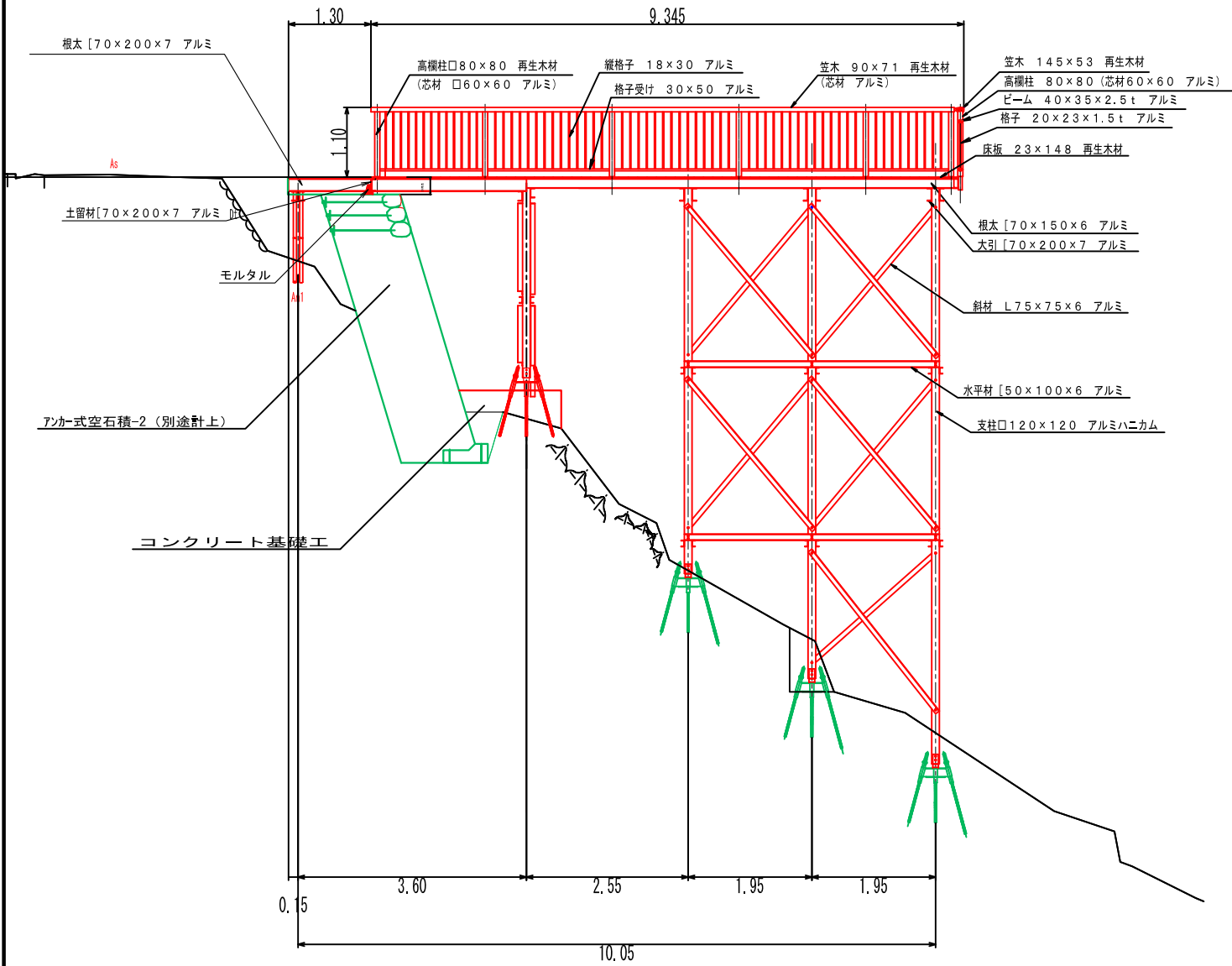
- 仕様
- 再生木材はリサイクルプラスチック+廃木粉を原料とした材とする。(床板については比重は1.3以上とする。)
  - アルミ合金材はA6063S-T5以上の強度を有するものとし、アルマイト処理 (マッドブラウン色) を施した材料とする。
  - 打込みピンはS T K 400 (一般構造用炭素鋼鋼管)+H D Z 40 (垂鉛付着量) とする。
  - 柱脚金物はS S 400 (一般構造用圧延鋼材)+H D Z 55+塗装 (19-20 B びね茶) とする。
  - 特記なき限り、ボルト、ワッシャー類は溶融亜鉛メッキ仕上とする。
  - 図示された製品は、(社) 日本公園施設業協会の賠償責任保険加入製品とする。
  - 図示された製品は、(社) 日本公園施設業協会のSP及びSPL表示認定企業にて製作する。
- 基礎に関して
- 基礎工法はピンファウンデーション工法ないし、ロックファウンデーション工法と同等以上の工法とする。
  - 岩や礫などの硬質地盤が障害となって、所定の長さのピンが打込めないなどの事態が発生した場合には、監督員と協議の上、対策を講ずることとする。
  - 基礎設置後、載荷試験等で基礎の耐力を確認するものとする。
  - 地形、地盤の状況により、基礎位置の変更を余儀なくされた場合は、構造に関して設計を見直すものとする。
  - それに伴い、部材のサイズアップ、基礎・柱の数量増、その他部材の大幅な数量増が生じた場合は、監督員と協議の上、その課題を解決するものとする。
  - 上記の目安を以下に配す。
- デッキ部 大引スパン: 3.5m以内、根太スパン: 3.5m以内  
通路部 大引スパン: 2.5m以内、根太スパン: 3.5m以内 ([-70×150×6]、4.5m以内 ([-70×200×7])

公園名称	瀬戸内海国立公園		
工事名称	令和3年度(第3期)瀬戸内海国立公園尾道地区再整備整備工事その3		
図面名称	詳細図(新展望台B-1)	縮尺	図示
年月日	図面番号		
事務所名	中国四国地方環境事務所	監査	設計
		監査	設計



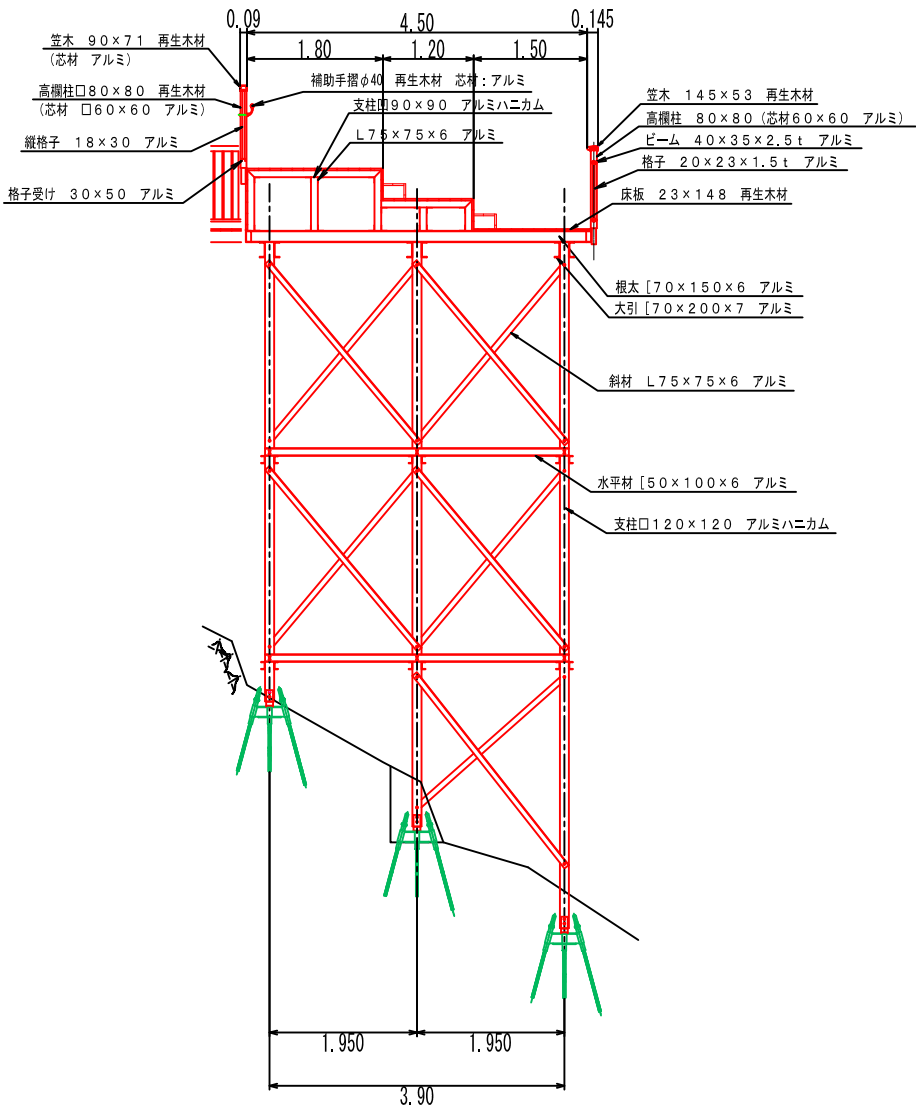
断面図

(C-C)



断面図

(D-D)

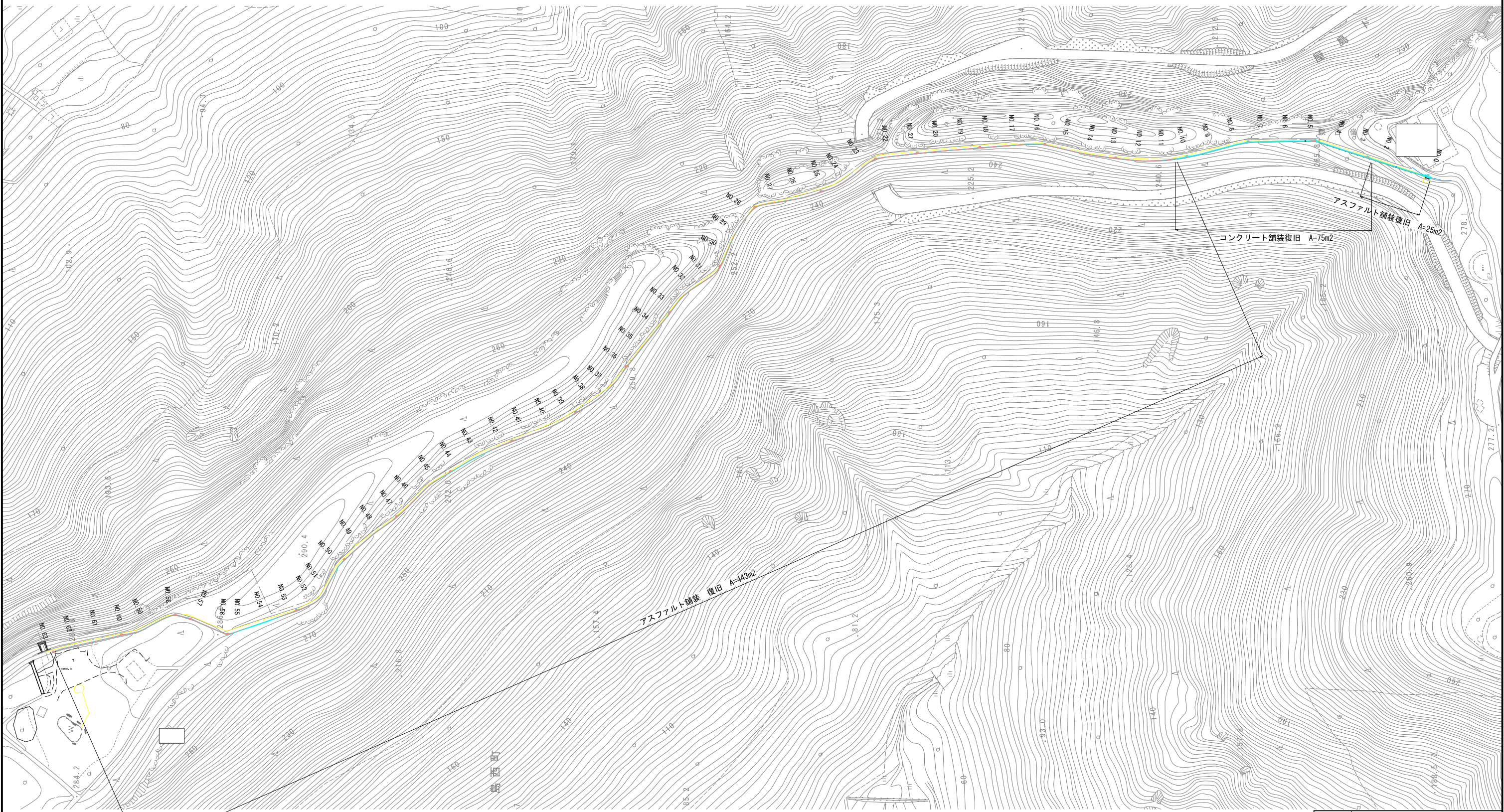
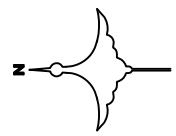


公園名称	瀬戸内海国立公園		
工事名称	平成29年度瀬戸内海国立公園屋島集団施設地区再整備干預広場等整備工事		
図面名称	詳細図(新展望台B-2)	縮尺	図示
年月日	平成29年3月	図面番号	68 / 85
会社名	環境設計株式会社	照査	設計
事務所名	中国四国地方環境事務所	照査	設計



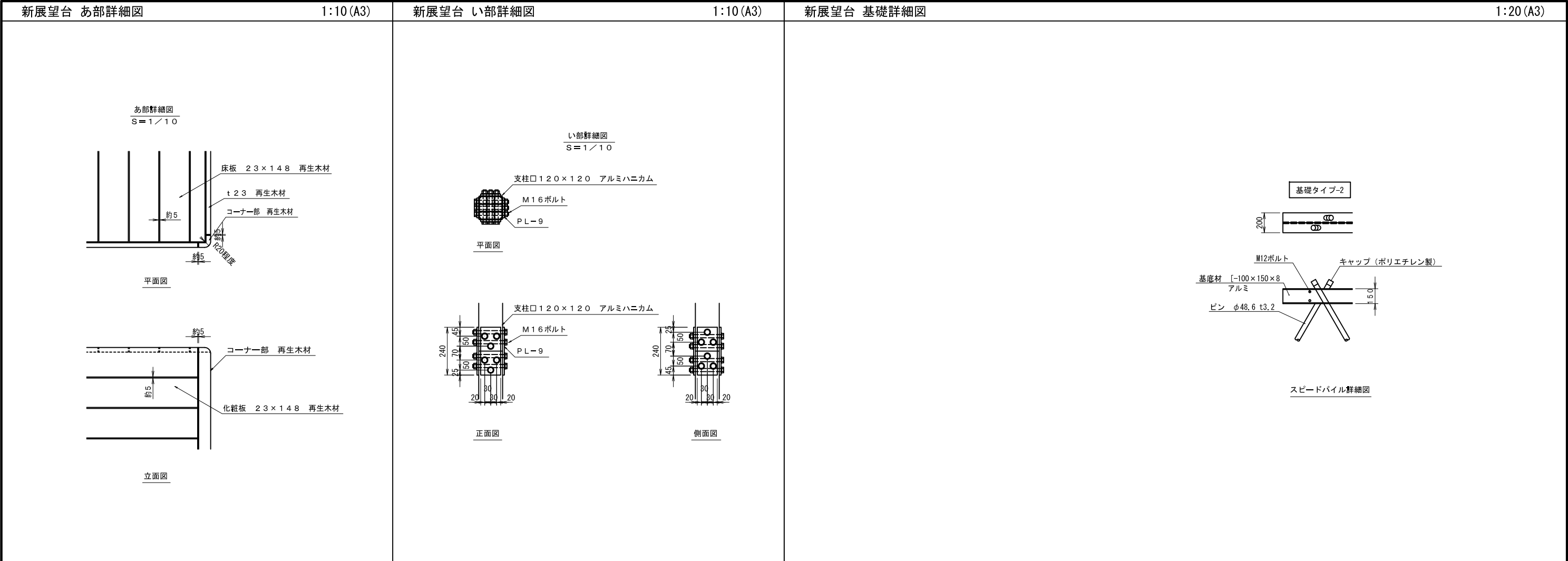
舗装復旧平面図

S=1 : 1500 (A1)  
S=1 : 3000 (A3)



公園名称	瀬戸内海国立公園			
業務名称	令和3年度(繰越)瀬戸内海国立公園 屋島集団施設地区北嶺整備(その3)工事			
図面名称	舗装復旧平面図	縮尺	1:3000 (A3)	
年月日		図面番号	14	
会社名		調査	設計	
事務所名	中国四国地方環境事務所	調査	設計	

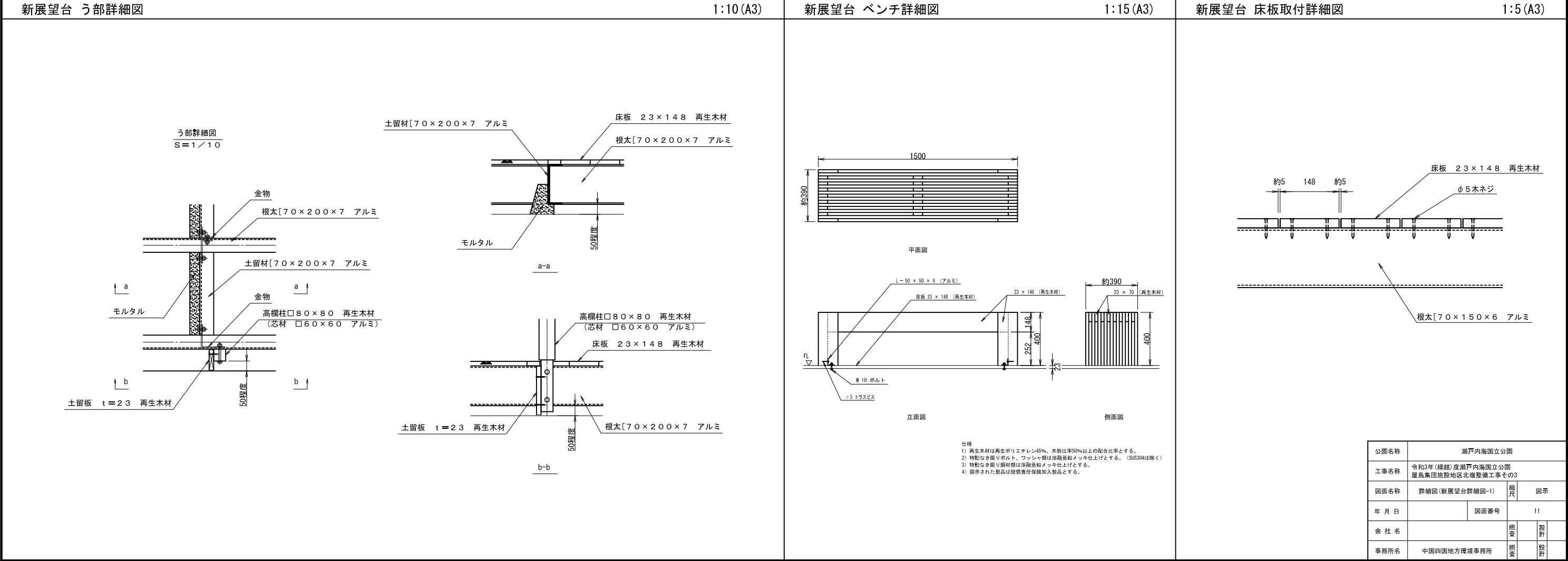




新展望台 基礎詳細図

1:20 (A3)

基礎タイプ-2



新展望台 ベンチ詳細図

1:15 (A3)

ベンチ詳細図  
S=1/15

新展望台 床板取付詳細図

1:5 (A3)

床板取付詳細図  
S=1/5

仕様

1) 再生木材は再生ポリエチレン45%、木粉比率50%以上の配合比率とする。

2) 特記なき限りボルト、ワッシャー類は海陸重船メッキ仕上とする。(SUS304は除く)

3) 特記なき限り鋼材類は溶融亜鉛メッキ仕上とする。

4) 図示された製品は賠償責任保険加入製品とする。

公園名称

工事名称

図面名称

年月日

会社名

事務所名

湖戸内海国立公園

令和3年(繰越)度湖戸内海国立公園  
屋島集団施設地区北嶺整備工事その3

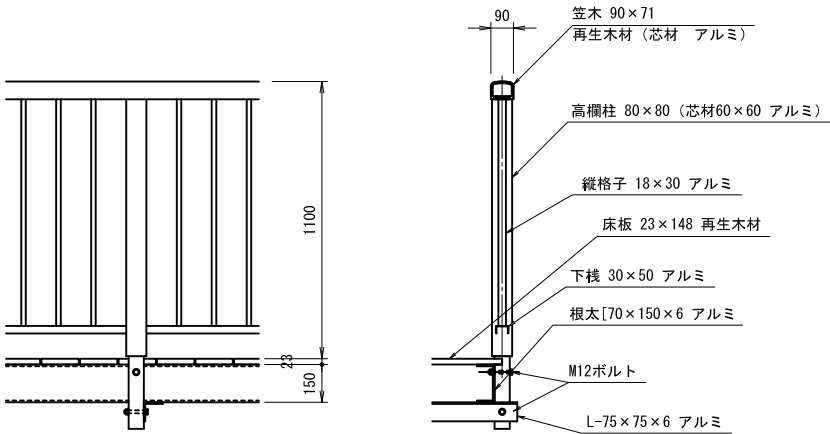
詳細図(新展望台詳細図-1)

図面番号

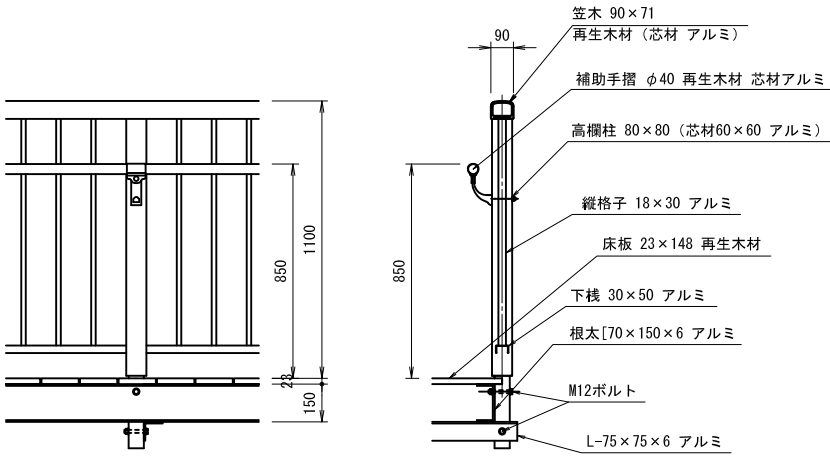
11

照査

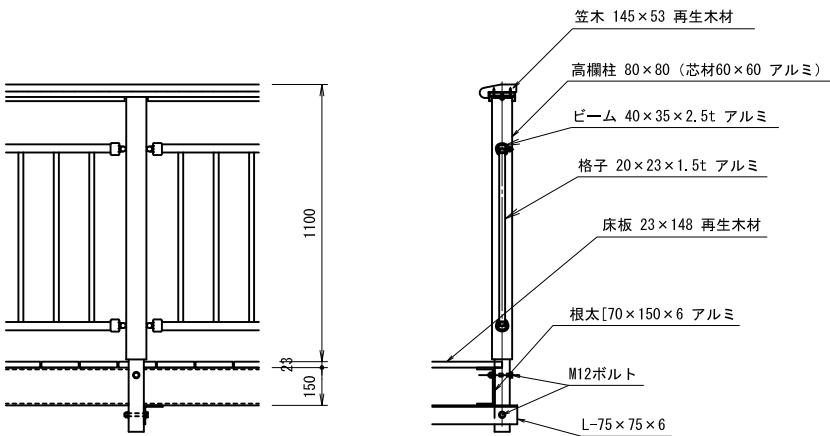
設計



Type 1



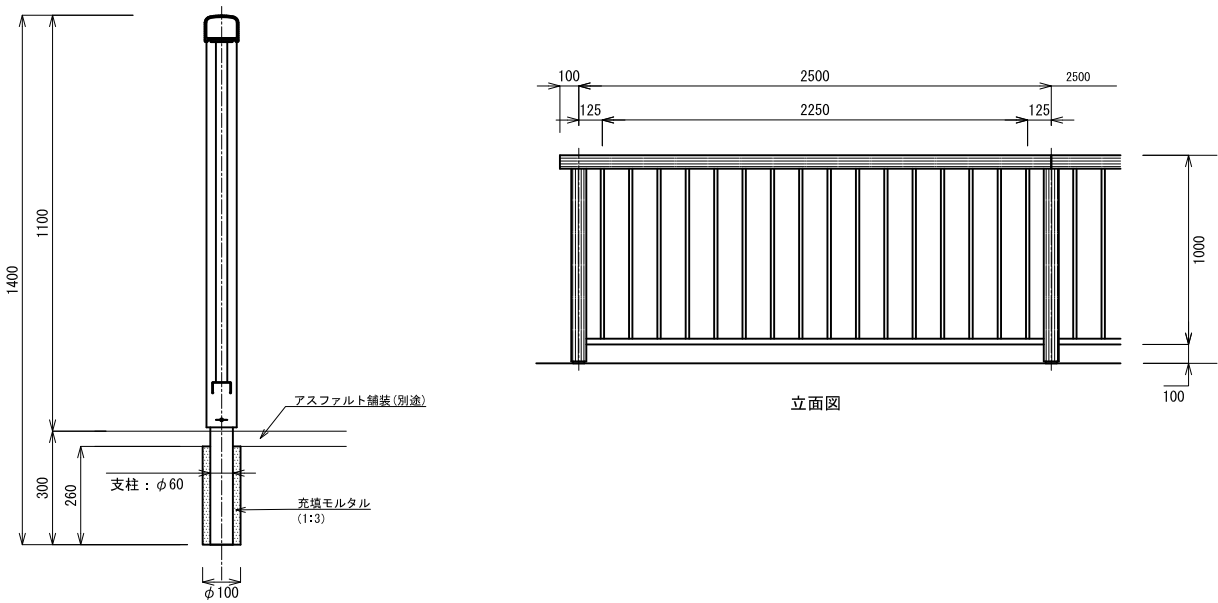
Type 2



Type 3

公園名称	瀬戸内海国立公園			
工事名称	令和3年度(繰越)瀬戸内海国立公園 屋島集団施設地区北嶺整備工事その3			
図面名称	詳細図(新展望台詳細図-2)	縮尺	図示	
年 月 日		図面番号	12	
会 社 名		照査	設計	
事務所名	中国四国地方環境事務所	照査	設計	

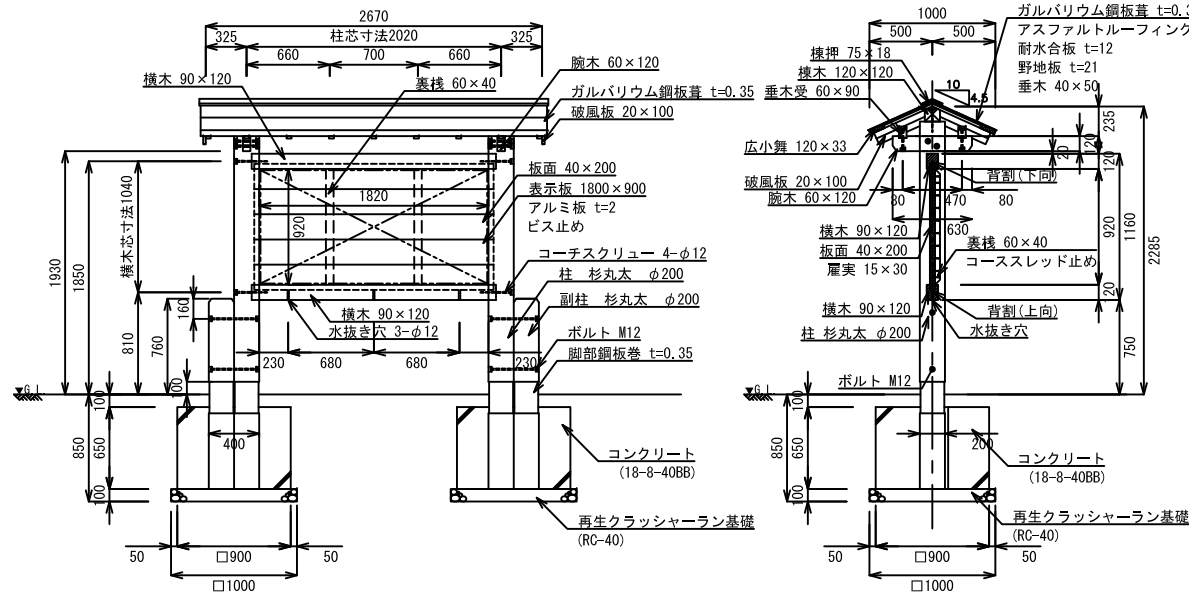




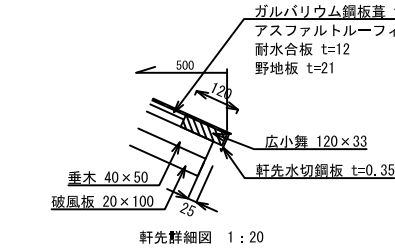
公園名称	瀬戸内海国立公園				
工事名称	令和3年度(繰越)瀬戸内海国立公園 屋島集団施設地区北嶺整備(その3)工事				
図面名称	詳細図(待避所A)	縮尺	図示		
年 月 日		図面番号	13		
会 社 名		照査	照査	設計	
事務所名	中国四国地方環境事務所	照査	照査	設計	





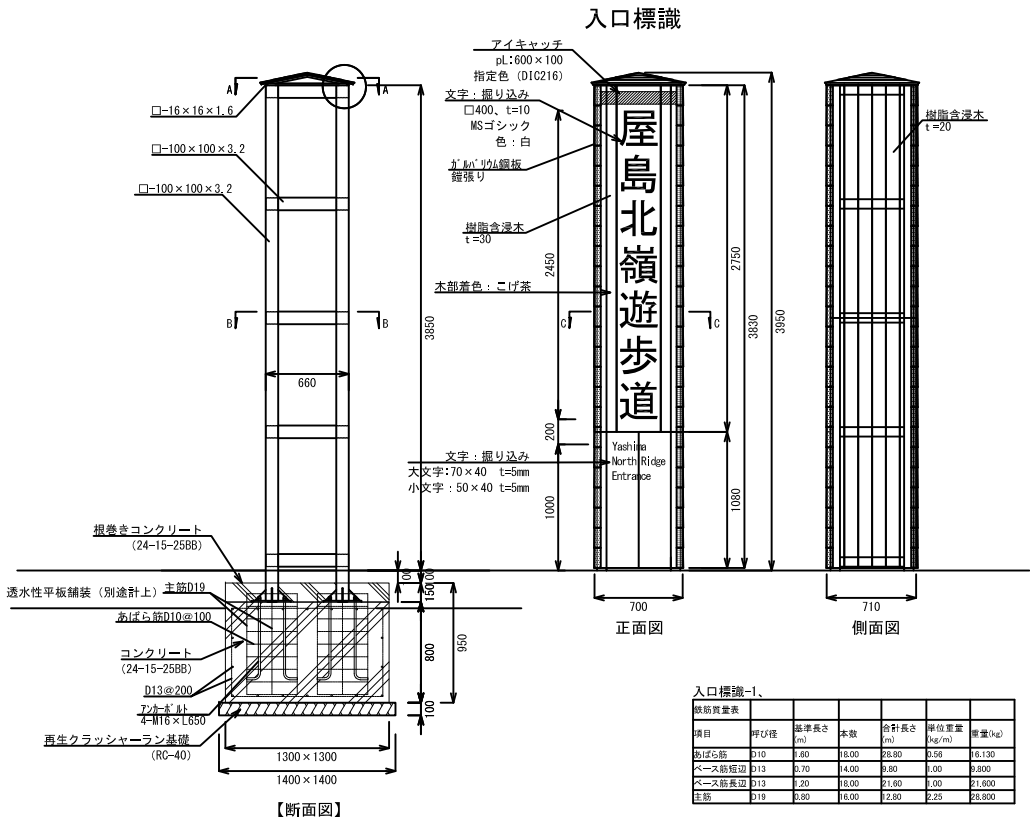


特記事項	
表示板	印刷
レイアウト	表示面は基盤にインクジェット印刷+フッ素系トップコートまたは同等品以上とする。 タバコの積み消し等にも対応可能な、耐熱性にも優れた仕様とする。 アルミ板にダイレクトインクジェット印刷とする(インクジェットシート不可)。 屋外耐候年数12年以上とする。 (SUV耐試験12年間合格品(紫外線・温度・湿度)証明書提出のこと) 印刷板のフッ素処理を提出の上、色味等監督職員に承認を得るものとする。 表示面の内容は何れも自治会との十分な協議により決定する。
	外国語表記(英語、中国語(簡・繁)、韓国語)はネイティブチェックを受けること。 使用する図版等は、生物学的に間違いない正確なもので、専門家の監修を受けたものとする。また、著作権を侵害しないものとする。
	木材は杉材(角材はプレーナ加工、丸太材は0-91加工)を使用する。 木材は薬剤注入に適合するように天然、又は人工乾燥処理を行う。 木材は全て加工後、JIS K 1570に規定される木材保存剤を加圧注入処理する。 加圧注入方法はJIS A 9002「木質材料の加圧式保存処理方法」に準拠する。 本製品は助部取得工場にて製作するものとする。 木材の見え掛り部は面取を行なう。
	柱・横木は背割を行なう。深さは、図示無き限り、木材の1/2までとする。 木材の見え掛り部は木材表面保護塗料(コゲ茶)とする。色は監督職員の承認を得るものとする。 柱の地際部は上下10cmの範囲に表面処理用防蝕防蟻剤塗布とする。
構造体	屋根材 屋根はガルバリウム鋼板葺きとする。色は監督職員の指示を得るものとする。 ボルト類 ボルト、コーチスクリューは、図示無き限り、溶融亜鉛めっきとする。 木ねじ類は、図示無き限り、ステンレスとする。
	座席 見え掛り(木材表面)のボルト、コーチスクリューは図示無き限り座席内に納める。 見え掛りの座席は、シリコンキャップ(コゲ茶)をつける。 製品保証は2年。木部の腐朽に際しては5年の保証とする。
本製品は(一社)日本公園施設整備協会の総合賠償責任保険加入品とする。 設置者、設置年を記載した管理用プレートを設置する。位置は監督職員の指示を得るものとする。	



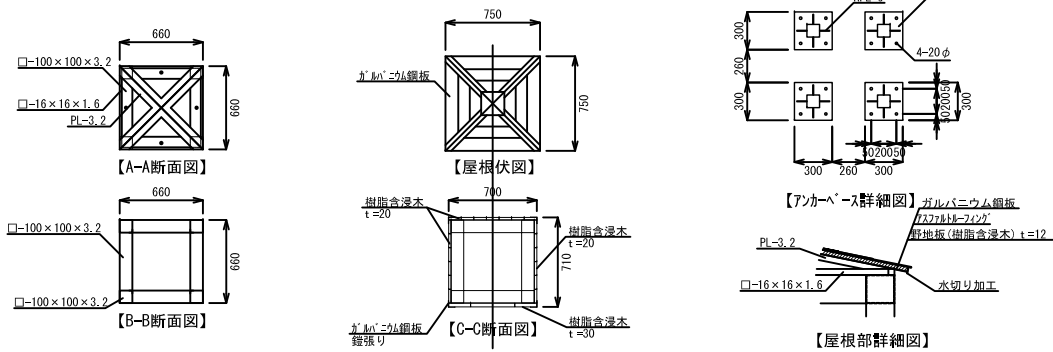
管理用プレート 100×60  
アルミ板 t=2 ビス止め

自然公園等整備事業  
設置者：環境省  
設置年月：平成00年0月



入口標識-1、					
項目	呼び径	標準長さ (m)	本数	合計長さ (m)	単位重量 (kg/m)
鋼管	φ10	2.40	2.00	4.80	1.130
鋼管短管	φ13	0.70	4.00	2.80	0.300
ベース管長径	φ13	2.20	8.00	17.60	2.600
柱径	φ19	2.80	0.00	2.80	2.250

- 仕 様
- 鋼材は、溶融亜鉛メッキ処理とする。
  - 木部は樹脂含浸木(ヒノキ材 熱硬化型樹脂300 kg/m<sup>3</sup>以上加圧注入)の上 建築塗料(JIS-A-1321種第1級試験合格塗料及び日本建築学会JASS18M-307規格適合品)を塗布のこと。
  - 製品は、生産物賠償責任保険加入品とする。
  - 設置者、設置年を記載した管理用プレートを設置する。位置は監督職員の指示を得るものとする。
  - 基礎設置に際し平板載荷試験を行い、長期：60kN/m<sup>2</sup> 短期：30kN/m<sup>2</sup>を有する地耐力があることを確認すること。
  - 上記地耐力に満たない場合は、監督員と協議の上設計変更とする。



管理用プレート 100×60  
アルミ板 t=2 ビス止め

自然公園等整備事業  
設置者：環境省  
設置年月：平成00年0月

正面図 1:6 (A3)

公園名称	瀬戸内海国立公園		
工事名称	令和3年度(補正)瀬戸内海国立公園 屋島集団施設地区屋島北嶺南整備工事の3		
図面名称	詳細図	縮尺	図景
年 月 日	図面番号		
事務所名	中国四国地方環境事務所	調査	設計
		監査	設計